

内観パースにトップライトを反映させる手順

文書管理番号：1012-01

Q. 質問

トップライト(天窗)を配置し、内観パースに反映させたい。

A. 回答

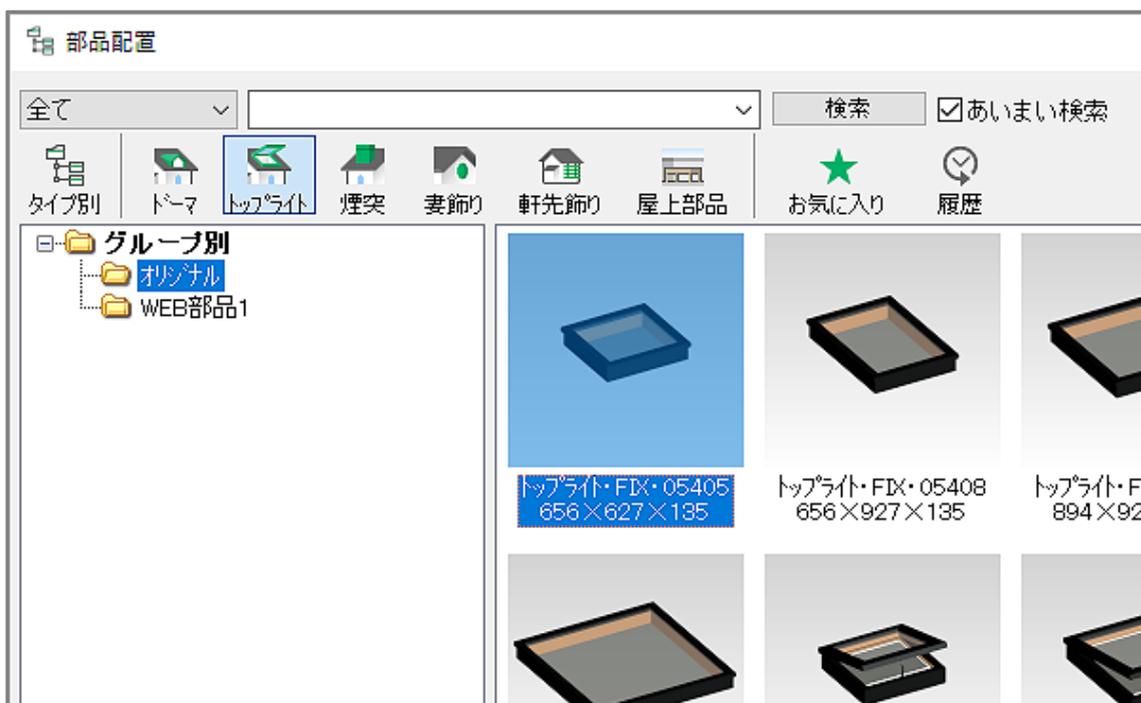
屋根伏図でトップライトの部品を配置し、屋根穴面で部品をのせた位置の屋根面に穴を開けて表現します。屋根穴面を入力することにより、屋根面から天井面までに穴を開けますので、内観パースで屋内からトップライトの表現を見ることができます。

操作手順

● トップライトの部品を配置

- ①  (屋根部品) の  (トップライト) をクリック

* 部品配置の画面が表示されます。

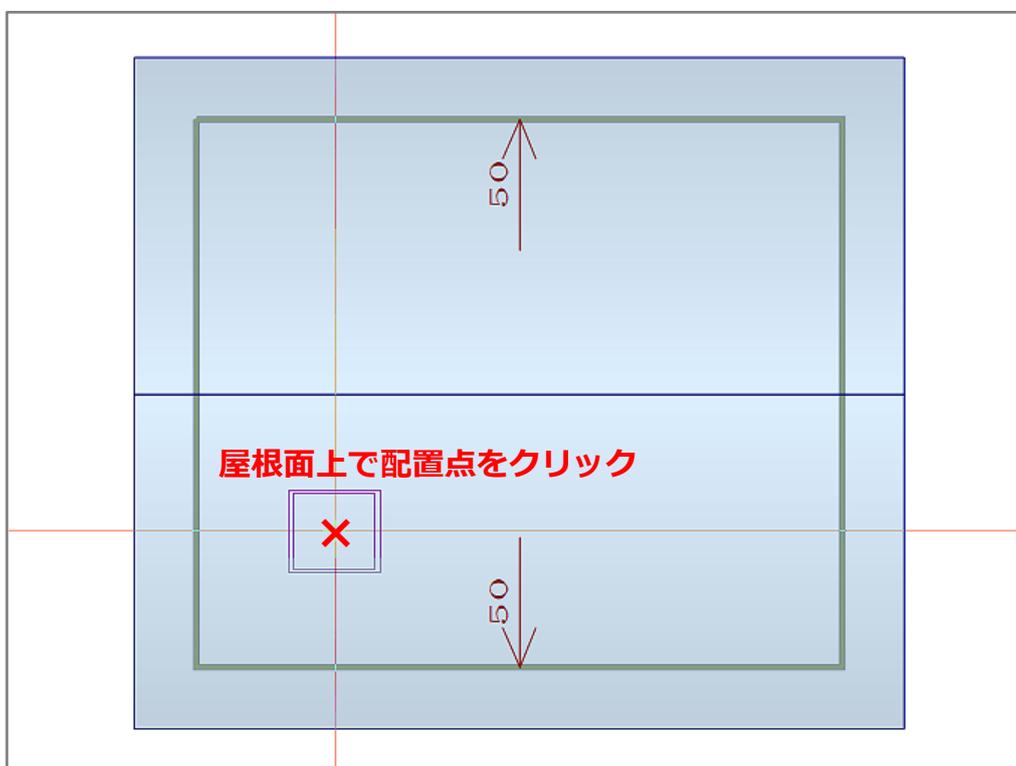


② 配置したいトップライトの部品を選択し、「OK」をクリック



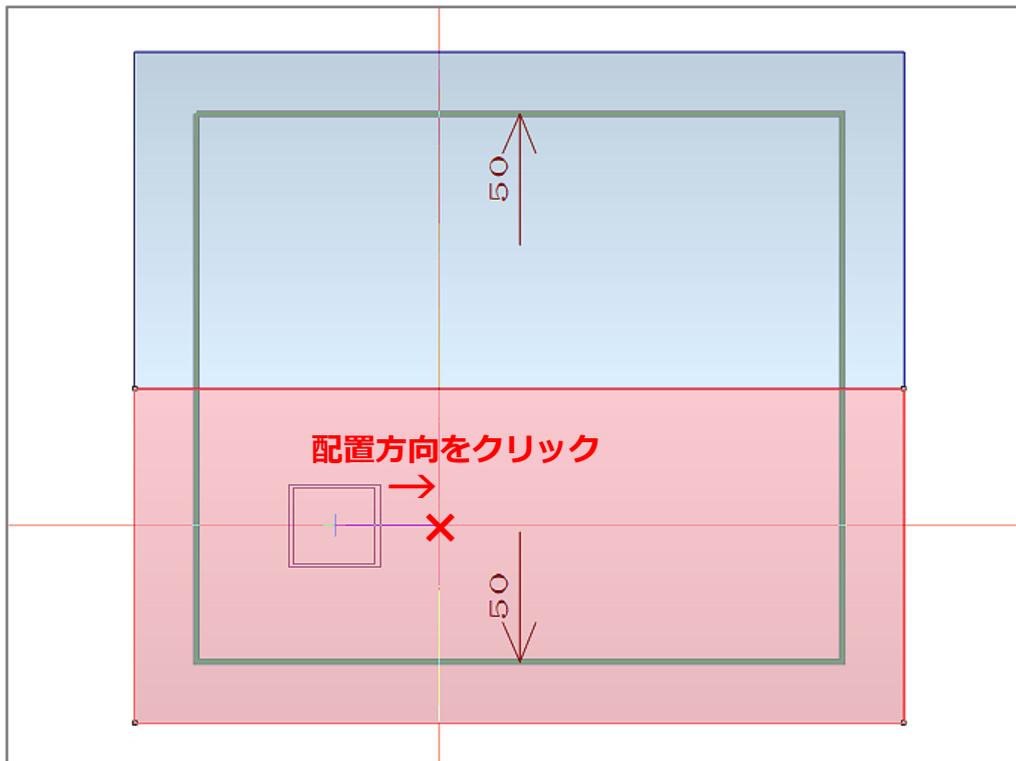
③ 画面右上部にある作図モードが (勾配なり配置) になっていることを確認

④ 屋根面上の部品を配置したい位置で、配置点を指示

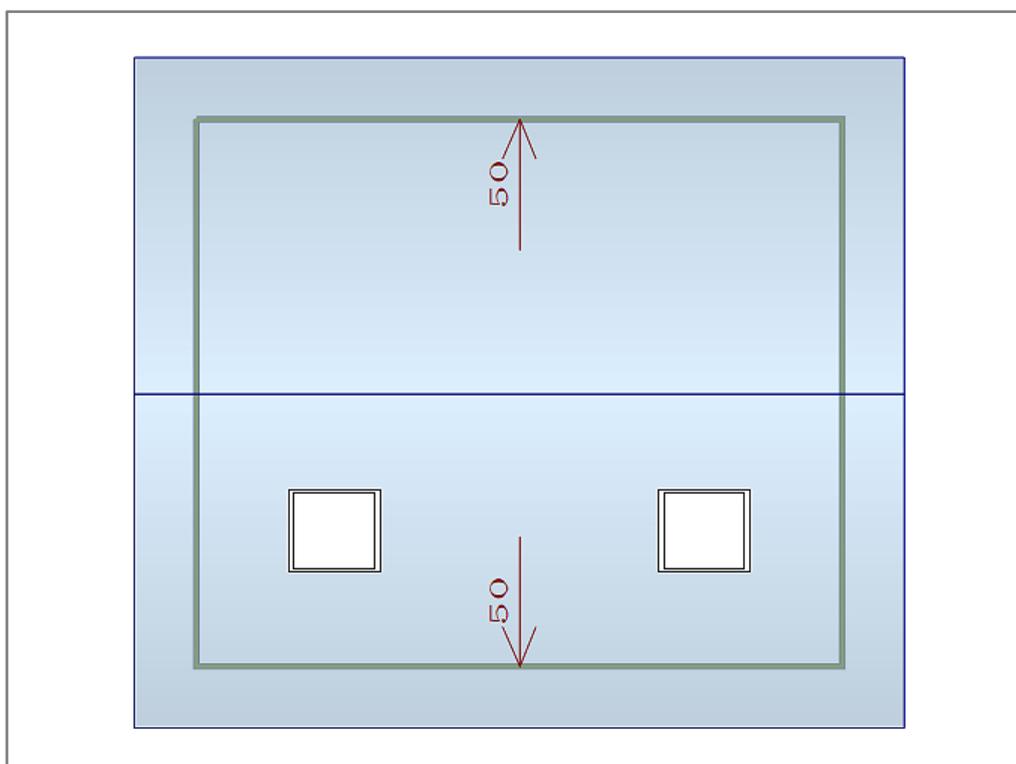


* 配置する屋根面が赤く選択されます。

⑤ トップライトの部品の配置方向を指示



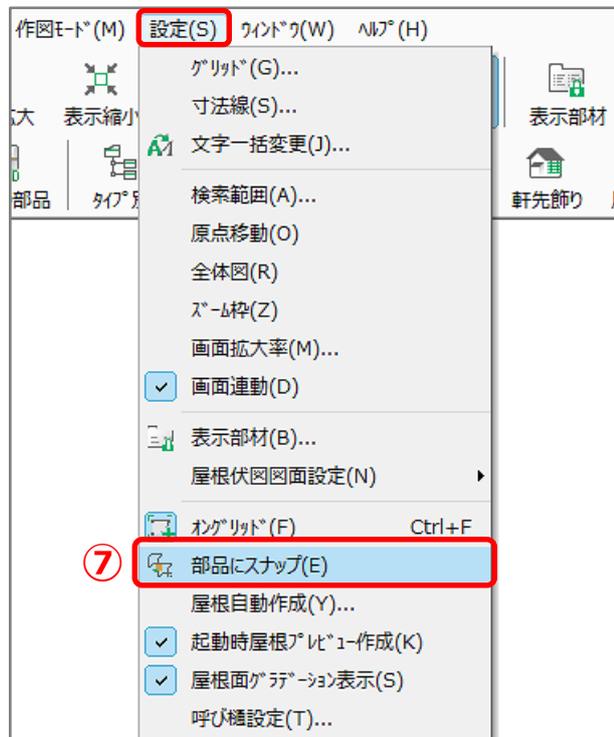
* 配置位置が確定され、選択した屋根面の勾配に合わせてトップライトが配置されます。



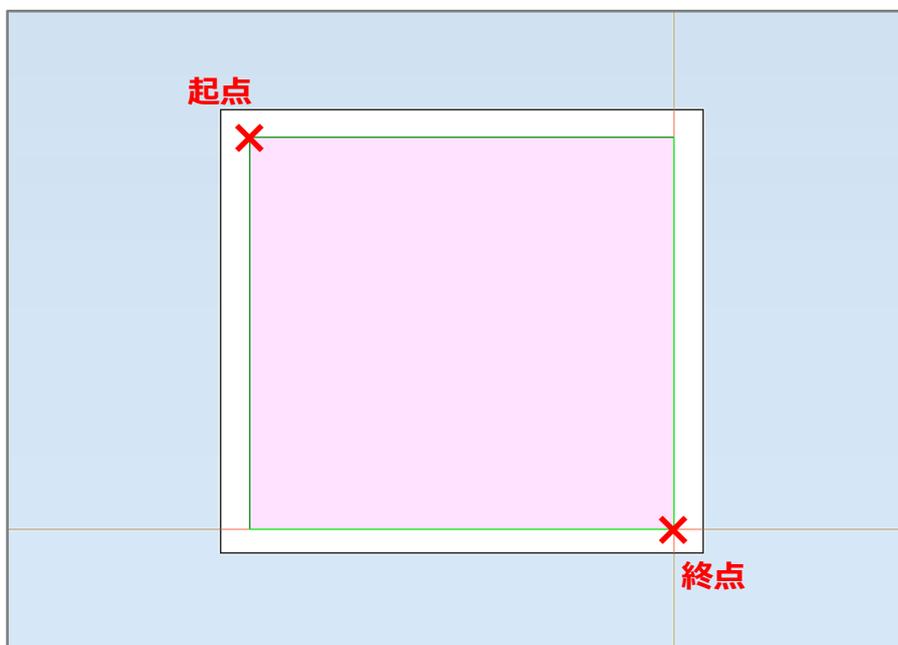
● 屋根穴面を入力

⑥ (面作成) の (屋根穴面) をクリック

⑦ (矩形配置) を選択し、「設定(S)」の「部品にスナップ(E)」を選択

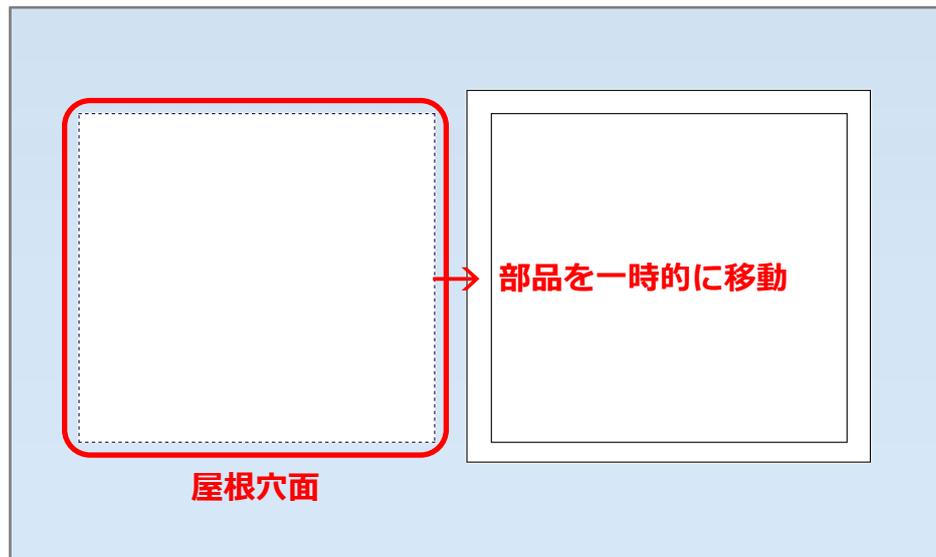


⑧ 配置済みのトップライトの部品大きさに合わせ、部品に重ねて起点-終点の矩形で屋根穴面を配置



* 屋根穴面が配置されますが、トップライトの部品と重なっているため、部品の表示が優先されます。

- * 配置した屋根穴面は、トップライトの部品の位置を一時的に移動すると確認できます。確認後は、移動した部品の位置を必ず元に戻してください。



⑨ 内観パースで確認



【注意】

複数の部屋を跨ぐように屋根穴面を入力した場合、正常に天井面に穴が開かないことがあります。屋根穴面は一つの部屋内におさまるように配置してください。